

小田原市次期図書館ネットワークシステム要件仕様書

1. 目的

小田原市の図書館・図書室・図書コーナーにおいて、小田原市次期図書館ネットワークシステム（以下、「図書館システム」という）が常時、正常な状態で稼働し、図書館システムを有効に活用して、図書館サービスを円滑に提供できるようにする。

2. 業務場所

- | | |
|--------------------|------------------------|
| (1) 小田原市南鴨宮 1-5-30 | 小田原市立かもめ図書館 |
| (2) 小田原市城内 7-17 | 小田原市立図書館（星崎記念館） |
| (3) 小田原市荻窪 300 | 小田原市生涯学習センター本館図書室（けやき） |
| (4) 小田原市国府津 2485-1 | 小田原市生涯学習センター国府津学習館図書室 |
| (5) 小田原市栢山 2065-1 | 小田原市尊徳記念館図書室 |
| (6) 小田原市中里 273-6 | 小田原市川東タウンセンターマロニエ図書室 |
| (7) 小田原市飯田岡 382-2 | 小田原市城北タウンセンターいずみ図書コーナー |
| (8) 小田原市羽根尾 281-3 | 小田原市橘タウンセンターこゆるぎ図書コーナー |

3. システム提供期間

平成 31(2019)年 10 月 1 日～平成 36(2024)年 9 月 30 日まで（60 ヶ月）

ただし、小田原市次期図書館ネットワークシステム選定に係るプロポーザル実施によって導入するシステムが決定後、本市及び選定受注業者間で協議し、システム提供開始までに図書館業務に支障が生じないように受注者がシステムの設置・設定を行い、そのために必要最低限の臨時休館日を設けることとする。なお、ICT 関連システム機器の導入は、更新の特長であり、遅滞無く運用が開始できるよう、細心の注意を払うこと。

4. システム形態・要件

以下の項目を満たした図書館システムを提供することとする。

- (1) 今回、導入する図書館システムは、SaaS (Software as a Service) 形態で提供できるものとし、既に他の自治体への導入実績があるものとする。
- (2) 図書館システムを提供するデータセンターは自社系列で運営できることとする。
- (3) 上記データセンターは国内に設置されたデータセンターであり、データセンター専用施設であること。また、震度 7 程度の地震にも耐え、免震・耐震構造の建物であることとする。
- (4) システム提供期間満了後、引き続きシステムを使用する場合、データセンター側の設備更新費用がかからずにサービス提供が継続出来るシステムであること。
- (5) 図書館システムを提供するサーバーは受注者が用意し、不具合の発生等による復旧費用は受注者の負担で対応すること。また保守にかかる全ての費用を本提案に含めること。

5. ネットワーク回線

以下の項目を満たしたネットワーク網にて図書館システムを使用することとする。

- (1) 図書館端末と図書館システムを提供するデータセンター間の回線は、神奈川情報セキュリティクラウド (KSC) を経由することとし、円滑に業務が遂行できるようにすることとする。
- (2) 上記回線については、T L S 等の暗号化を行い、セキュリティとコストのバランスを図ることとする。なお回線速度や帯域保障等については、使用する図書館システムが安定した状態で稼働し、業務を遂行する際にストレス等を感じない環境を提供できるネットワーク回線を選択することとする。
- (3) かもめ図書館及び小田原市立図書館（星崎記念館）については、小田原市庁内ネットワークへの負荷軽減を実現するため、館内 OPAC や利用者インターネット閲覧用端末用の回線を考慮した提案をすること。また、かもめ図書館の利用者用インターネット閲覧端末では国立国会図書館デジタル資料送信サービスを利用できるよう、回線を光回線（ベストエフォート 100M 程度）とする。また、別契約で固定 IP アドレスを取得しているため、その対応を行うこと。
- (4) 現在使用しているネットワーク回線について、引き続き使用する場合は、保守業者である株式会社ツー・ワンと調整を行い、その費用を含めること。また、当該回線を使用しない場合は、提案すること。新規回線敷設に伴う、必要な費用は全て本提案に含めること。なお、小田原市立図書館（星崎記念館）は、建屋設備が古い為、回線を施設の外（3 階の高所）から直接引き込む必要があり、回線業者が実施しない作業（回線引き込み用壁貫通作業、BOX 取付等）や費用に関しても全て選定受注業者の負担とすること。

6. 導入機器等

以下で指示している導入機器については、次期図書館システムを各業務場所で支障なく稼働させることを基本に仮に設定しているのみとし、これ以外に必要と思われる機器については、機器構成を示す際に別途追加が把握できるように資料を提出することとする。

特に、蔵書点検を実施する際に必要と思われる機器については、業務の効率化や機器の汎用性に考慮して受注者側で構成を想定して提案するようにすることとする。また IC 機器の要件は、別紙に示すが、図書に装備済みの UHF 帯 IC タグが確実に動作するものとし、他市等における複数メーカーの IC タグを併用している実績のあるものとする。

(1) 小田原市立かもめ図書館

【システム機器】

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】 (加付用端末未含)	パソコン本体(DeskTop型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	5
	モニター	指定無	19.5型ワイド以上の液晶モニター	
	キーボード	指定無	109キーボード(テンキ付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	パソコン本体(Note型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版)(無線LAN対応) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	10
	レシートプリンター	指定無	サーマルプリンター レシート幅80mm使用可	15
	リカバリディスク	指定無	再セットアップ用DVD-ROM(CD-ROM可)	1
	パソコンリグ	指定無	パソコンリグ - USB I/F	15
セキュリティワイヤ	指定無	導入PC(DeskTop型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	15	
【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	5
	タッチモニター	指定無	17型以上の液晶タッチモニター	
	キーボード	指定無	109キーボード(テンキ付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	レシートプリンター	指定無	サーマルプリンター レシート幅80mm使用可	5
	セキュリティワイヤ	指定無	導入PC(DeskTop型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	5
パソコン収納ラック	指定無	施錠により、イタズラ等を防止できるもの	5	
【周辺機器】	モノクロレザプリンター	指定無	A4サイズの印刷可能	2
	HUB(24ポート程度)	指定無	特になし	1
	HUB(8ポート程度)	指定無	特になし	9
	OAタップ	指定無	4個口以上、手元集中スイッチ付	9
	ONU対応VPNルーター	指定無	特になし	1
	OAチェア	指定無	特になし	10

【IC機器】

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【IC機器】	自動貸出機	指定無	卓上型、移動可能であること	2
	自動返却機	指定無	ポスト型、移動可能であること	1
	セキュリティゲート	指定無	床に直接固定し、自動ドアの稼働に支障がない位置に設置すること	2
	カウンター用機器	指定無	自動貸出機と同様に IC タグを読み取り動作するもので、業務用 PC と連携し、貸出・返却ができること	1
	エンコード用機器	指定無	IC タグに書込みができ、除籍時に使用不可にできること	1
	ハンディリーダー	指定無	蔵書点検および不明本探索に使用でき、処理速度は1台につき1時間に3,000冊以上を処理できること	3

(2) 小田原市立図書館(星崎記念館)

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】 (加付用端末未含)	パソコン本体(DeskTop型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	3
	モニター	指定無	19.5型ワイド以上の液晶モニター	
	キーボード	指定無	109キーボード(テンキ付き)	

	マウス	指定無	光学式 USB 接続	8
	パソコン本体(Note 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) (無線 LAN 対応) メモリ:8GB 以上、内蔵ストレージ:SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	5
	シート型プリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅 80mm 使用可	3
	リカバリディスク	指定無	再セットアップ用 DVD-ROM(CD-ROM 可)	1
	パソコン用ケーブル	指定無	パソコン用ケーブル - USB I/F	8
	セキュリティロック	指定無	導入 PC(DeskTop 型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	3
【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ:8GB 以上、内蔵ストレージ:SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	2
	タッチモニター	指定無	17 型以上の液晶タッチモニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキー付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	シート型プリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅 80mm 使用可	2
	セキュリティロック	指定無	導入 PC(DeskTop 型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	2
	パソコン収納ラック	指定無	施錠により、火災等を防止できるもの	2
【周辺機器】	モノクロレーザープリンター	指定無	A4 サイズの印刷可能	2
	HUB(8ポート程度)	指定無	特になし	8
	OAタップ	指定無	4 個口以上、手元集中スイッチ付	9
	ONU 対応 VPN ルーター	指定無	特になし	1

(3) 生涯学習センターけやき図書室

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】 (かき用端末未含)	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ:8GB 以上、内蔵ストレージ:SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	モニター	指定無	19.5 型ワイド以上の液晶モニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキー付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	2
	パソコン本体(Note 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) (無線 LAN 対応) メモリ:8GB 以上、内蔵ストレージ:SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	シート型プリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅 80mm 使用可	1
	リカバリディスク	指定無	再セットアップ用 DVD-ROM(CD-ROM 可)	1
	パソコン用ケーブル	指定無	パソコン用ケーブル - USB I/F	2
セキュリティロック	指定無	導入 PC(DeskTop 型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1	
【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ:8GB 以上、内蔵ストレージ:SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	タッチモニター	指定無	17 型以上の液晶タッチモニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキー付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	シート型プリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅 80mm 使用可	1
セキュリティロック	指定無	導入 PC(DeskTop 型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1	
【周辺機器】	HUB(8ポート程度)	指定無	特になし	1
	OAタップ	指定無	4 個口以上、手元集中スイッチ付	2
	机	指定無	特になし	1
	パソコン収納ラック	指定無	施錠により、火災等を防止できるもの 机に収納スペースがあれば削除可	1
	椅子	指定無	特になし	1

(4) 生涯学習センター国府津学習館図書室

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】 (かき用端末未含)	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ:8GB 以上、内蔵ストレージ:SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	モニター	指定無	19.5 型ワイド以上の液晶モニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキー付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	シート型プリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅 80mm 使用可	1

	リカバリーディスク	指定無	再セットアップ用 DVD-ROM(CD-ROM 可)	1
	バーコードリーダー	指定無	バーコードリーダー - USB I/F	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入 PC(DeskTop 型), モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ: 8GB 以上、内蔵ストレージ: SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	タッチモニター	指定無	17 型以上の液晶タッチモニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキ付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	レシートプリンター	指定無	サーマルプリンター レシート幅 80mm 使用可	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入 PC(DeskTop 型), モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【周辺機器】	HUB(8 ポート程度)	指定無	特になし	1
	OA タップ	指定無	4 個口以上、手元集中スイッチ付	2
	机	指定無	特になし	1
	パソコン収納ラック	指定無	施錠により、イタズラ等を防止できるもの 机に収納スペースがあれば削除可	1
	椅子	指定無	特になし	1

(5) 尊徳記念館図書室

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】 (加納用端末未含)	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ: 8GB 以上、内蔵ストレージ: SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	モニター	指定無	19.5 型ワイド以上の液晶モニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキ付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	レシートプリンター	指定無	サーマルプリンター レシート幅 80mm 使用可	1
	リカバリーディスク	指定無	再セットアップ用 DVD-ROM(CD-ROM 可)	1
	バーコードリーダー	指定無	バーコードリーダー - USB I/F	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入 PC(DeskTop 型), モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ: 8GB 以上、内蔵ストレージ: SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	タッチモニター	指定無	17 型以上の液晶タッチモニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキ付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	
	レシートプリンター	指定無	サーマルプリンター レシート幅 80mm 使用可	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入 PC(DeskTop 型), モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【周辺機器】	HUB(8 ポート程度)	指定無	特になし	1
	OA タップ	指定無	4 個口以上、手元集中スイッチ付	2
	机	指定無	特になし	1
	パソコン収納ラック	指定無	施錠により、イタズラ等を防止できるもの 机に収納スペースがあれば削除可	1
	椅子	指定無	特になし	1

(6) 川東タウンセンターマロニエ図書室

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】 (加納用端末未含)	パソコン本体(DeskTop 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) メモリ: 8GB 以上、内蔵ストレージ: SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	モニター	指定無	19.5 型ワイド以上の液晶モニター	
	キーボード	指定無	109 キーボード (テンキ付き)	
	マウス	指定無	光学式 USB 接続	2
	パソコン本体(Note 型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit 版) (無線 LAN 対応) メモリ: 8GB 以上、内蔵ストレージ: SSD128GB 以上 CPU コア数:2 以上、スレッド数:4 以上、周波数:2.7GHz 以上	1
	レシートプリンター	指定無	サーマルプリンター レシート幅 80mm 使用可	1
	リカバリーディスク	指定無	再セットアップ用 DVD-ROM(CD-ROM 可)	1
	バーコードリーダー	指定無	バーコードリーダー - USB I/F	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入 PC(DeskTop 型), モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1

【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	1
	タッチモニター	指定無	17型以上の液晶タッチモニター	
	キーボード	指定無	109キーボード(テンキー付き)	
	マウス	指定無	光学式マウス USB接続	
	シートプロリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅80mm使用可	
	セキュリティワイヤ	指定無	導入PC(DeskTop型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	
【周辺機器】	パソコン収納ラック	指定無	施錠により、イタズラ等を防止できるもの	1
	HUB(8ポート程度)	指定無	特になし	1
	OAタップ	指定無	4個口以上、手元集中スイッチ付	2

(7) 橋タウンセンターこゆるぎ図書コーナー

【ハードウェア】

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】	パソコン本体(DeskTop型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	1
	モニター	指定無	19.5型ワイド以上の液晶モニター	1
	キーボード	指定無	109キーボード(テンキー付き)	1
	マウス	指定無	光学式 USB接続	1
	シートプロリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅80mm使用可	1
	リカバリディスク	指定無	再セットアップ用 DVD-ROM(CD-ROM可)	1
	バーコードリーダー	指定無	バーコードリーダー USB I/F	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入PC(DeskTop型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【利用者端末】	パソコン本体(DeskTop型)	指定無	OS:Microsoft Windows 10 Pro(64bit版) メモリ:8GB以上、内蔵ストレージ:SSD128GB以上 CPU コア数:2以上、スレッド数:4以上、周波数:2.7GHz以上	1
	タッチモニター	指定無	17型以上の液晶タッチモニター	1
	キーボード	指定無	109キーボード(テンキー付き)	1
	マウス	指定無	光学式マウス USB接続	1
	シートプロリンター	指定無	サーマルプリンター シート幅80mm使用可	1
	セキュリティワイヤ	指定無	導入PC(DeskTop型)、モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【周辺機器】	机	指定無	特になし	1
	パソコン収納ラック	指定無	机に収納スペースがあれば削除可。 施錠によりイタズラ等を防止できるもの	1
	椅子	指定無	特になし	1
	OAタップ	指定無	コネクタ4口程度 手元スイッチ付き抜け止め機能有(3m)	1

【ソフトウェア・ミドルウェア】

ソフトウェア・ミドルウェアについては、契約期間内(5年間)のライセンス料を含めること。

製品名	要件	数量
Windows Server(J)ユーザー1cal アドミニストリオン版	必要な場合は準備すること	必要数
Microsoft Office アドミニストリオン版	【業務端末】には導入すること	必要数
Trendmicro ウイルスバスター コーポレートエディション	全ての端末に導入すること	必要数
Info Barrier Standard	【利用者端末】に必要な場合は導入すること	必要数
HDDKeeper	【利用者端末】に必要な場合は導入すること	必要数

7. 導入機器等保守

- (1) 図書館システム稼働のため必要なハードウェア・ソフトウェア・ミドルウェア・各種設備等の保守及び調整は受注者の責任において実施する。
- (2) 保守及び調整を実施した際には、発注者に対し実施内容等を速やかに作業報告書にて報告すると共に、作業箇所、要作業箇所等について説明する。
- (3) 障害発生時には、迅速に障害復旧を行うこととし、連絡から原則即日に対応を開始する。
- (4) 障害復旧作業により機器を交換する場合は、交換した部品は復元出来ないようにし、適切に処理すること。
- (5) 小田原市庁内ネットワークの外からの小田原市庁内ネットワークに接続しているクライアント端末へのリモートメンテナンスは認めない。
- (6) 障害発生時の対応は、原則として土・日・祝日においても実施することとする。なお、ハードウェア障害において、部品等の調達が困難な場合はこの限りではない。

- (7) 原則として保守業務の対応時間帯は発注者の業務時間帯に実施する。
- (8) 障害の発生原因が特定できない場合、図書館システム及びそれ以外の周辺環境も含め受注者の責任で情報収集を行い、その障害復旧に必要と思われる技術情報等を発注者に速やかに報告する。なお、その内容や連絡体制はシステム構築時に取り決める。
- (9) 図書館システム及びそれ以外の周辺環境に係る「技術的問題点」「バグ」「パッチ」「バージョンアップ・リビジョンアップ」等の情報を定期的に提供し、対策を発注者と協議・実施する。上記案件で対処することで図書館システムの運用に影響が出る可能性がある場合は、事前に発注者と協議のうえ実施する。なお、そのために係る費用は保守に含まれる。
- (10) 障害や問題の発生に関わらず、定期的な打ち合わせ会議（年4回程度）を実施し、業務運用での疑問点への対応、改善要望事項の取得に努めること。また、これらの改善要望等は協議の上、図書館システムに反映させ、発注者側が使用しやすい図書館システムの運用に努めること。なお、そのために係る費用は保守に含まれる。
- (11) 平成 32(2020)年に予定している（仮称）小田原駅東口図書館の開館にあたり、平成 32（2020）年 3 月末に市立図書館を閉館後、同図書館で使用していた機器の移設及び設定変更を行う。
- (12) 現図書館システムのデータ（書誌、利用者情報等）の移行については、保守業者である株式会社ツー・ワンと連携を図り、運用開始時までに遅滞なく完了すること。なお、既存システムからの抽出データは本市が提供する。また、次期図書館システム稼働後、速やかに（仮称）小田原駅東口図書館の書籍 MARC の取り込みを行うこと。書籍 M A R C の取り込みにかかる全ての費用は本提案に含めること。

8. 書籍 MARC

書籍 MARC については「TRC MARC (T タイプ)」【TRC：株式会社図書館流通センター】とする。また、新規図書資料分 MARC を有効に運用するために、MARC 自体の費用以外に以下のデータサービスについて TRC より調達し、図書館システムを円滑に運用できるようにする。なお、その費用は 5 年間分とすること。

データ名	備考
内容細目ファイル	内容細目 No. (= TRC MARC No.) で、MARC とリンクしています。個人名・団体名典拠ファイルともリンクし、著者からの正確な検索が可能になっている。個人の作品集や複数人の論文集や対談集など、一冊の本に複数の作品・著作物が含まれている場合に作成している。
目次情報ファイル [内容細目と併用の値引有]	目次情報 No. (= TRC MARC No.) で、MARC とリンクしている。児童書ノックアウトおよび TRC MARC の利用対象が大学生・研究者となる場合に作成している。
典拠ファイル T (年 2 回)	典拠 ID で MARC・内容細目ファイル・雑誌データとリンクし、索引として機能している。典拠ファイルを経由して M A R C や内容細目ファイルを検索することにより、より広範囲で精度の高い検索が可能になる。
MARC 保守	MARC データに修正・加除が発生した場合に、週ごとにその修正データを提供する。
TOOLi パッケージ連携	TOOLi のデータを図書館システム内でシームレスで運用することが可能となる。ただし、利用者への閲覧には対象のデータを購入することが必要となる。
TOOLi 分館使用料 (7 館分)	分館で図書館システムを利用する場合に、TOOLi の使用料を負担する必要がある。

9. インターネット閲覧用端末

図書館利用者が調べもの等を行う際に蔵書以外の手法として、インターネットを活用できるようにインターネット閲覧用端末を設置する。なお、設置する端末については、以下のとおり設置・設定する。

(1) 設置場所・台数

小田原市南鴨宮 1-5-30	小田原市立かもめ図書館	3 台
小田原市城内 7-17	小田原市立図書館（星崎記念館）	2 台

(2) 設定する際の留意事項

- ア) 不特定多数の利用者が使用することから、利用者がログイン・ログオフを実施するか、閲覧用端末を再起動することで設定がデフォルトに戻るようにする。
- イ) ウィルス対策を実施する。
- ウ) 閲覧できるサイトについては、公序良俗に反しないようフィルタリングを実施する。
- エ) 利用者が利用端末の設定変更ができないように、レジストリ等の設定を変更し、インターネット閲覧に限定した使用ができるようにする。

- o) インターネット閲覧用端末についても図書館システム用端末と同様に保守を実施すること。なお、提供期間内に必要なライセンス料等を全て本提案に含めること。
- か) 小田原市立図書館に関しては、パソコン本体を収納可能なラック(ボックス)を2台用意すること。また、盗難やイタズラが防止できるよう、鍵で施錠可能な筐体であること。

10. 賃貸借継続機器等

以下の業務場所では、一部及び全部の機器の賃貸借契約が継続しているため、次期図書館システムへ移行した際には取り扱いについて、提案業者に提案を依頼する。なお、対象機器の動作検証・使用のための調整などで費用が発生する場合は、受注者の負担とする。また、機器一覧は賃貸借契約上指定した内容であり、それ以下の機器で構成されていることはないこととする。

(1) 城北タウンセンターいずみ図書コーナー(賃貸借期間:平成27年7月1日~平成32年6月30日)

【ハードウェア】

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】	パソコン本体 (DeskTop型)	富士通株式会社製 ESPRIMO D552/K FMVD1300J	Windows® 7 Professional(64bit) SP1 (Windows 8.1 Proからのダウングレード), Core i3-4170(3.70GHz), DVD-ROM,4Gメモリ,320GB HDD, 有線LAN(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)	1
	モニター	富士通株式会社製 VL-17CSS	17型ワイド RGB, スピーカー内蔵, TFTカラー液晶モニター	1
	キーボード	富士通株式会社製	109キーボード, PS/2	1
	マウス	富士通株式会社製 FMCPD015	光学式, USB	1
	レシートプリンター	富士通フィニックス株式会社製 KA02041-D107	ダイレクトサーマル方式, 用紙幅80mm対応	2
	リカバリCD (DeskTop型)	富士通株式会社製 FMCRDD09A	再セットアップ用DVD-ROM	1
	ハードコドリダー	富士通株式会社製 FMV-BCR214	ハードコドリダー-USB	2
	セキュリティワイヤ (ディスプレイ用)	エルム株式会社製 ESL-3S	導入モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
	パソコン本体 (Note型)	富士通株式会社製 LIFEBOOK A574/K FMVA08006	Windows® 7 Professional(64bit) SP1 (Windows 8.1 Proからのダウングレード), Core i3 -4100M(2.5GHz), DVD-ROM,4Gメモリ,320GB HDD, TFT 液晶 15.6inch, 有線LAN(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T), 無線LAN(IEEE802.11g/n準拠)	3
	マウス	富士通株式会社製 FMCPD008	光学式, USB	3
リカバリCD (Note型)	富士通株式会社製 FMCRDD0B0	再セットアップ用DVD-ROM	3	
【利用者端末】 (館内OPAC用)	パソコン本体 (DeskTop型)	富士通株式会社製 ESPRIMO Q520/K	Windows® 7 Professional(32bit版), Core i3-4170T(3.20GHz), DVD-ROM,4Gメモリ,320GB HDD, 有線LAN(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)	1
	タッチモニター	富士通株式会社製 VL-17ASTLR	17型ワイド RGB, TFTカラー液晶モニター, タッチ方式: 抵抗膜方式(硬度2H、透過率80%)	1
	キーボード	富士通株式会社製	109キーボード, USB	1
	マウス	富士通株式会社製	光学式, USB	1
	レシートプリンター	富士通フィニックス株式会社製 KA02041-D107	ダイレクトサーマル方式, 用紙幅80mm対応	1
	セキュリティワイヤ (ディスプレイ用)	エルム株式会社製 ESL-3S	導入モニターを周辺の机等に固定出来るタイプ	1
【周辺機器】	A4対応レザープリンター	富士通株式会社製 XL-4400	A4~A6対応, 解像度1200dpi, 両面印刷対応, 有線LAN(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T)対応, 給紙セット1/給紙トレイ1装備	1
	スイッチングハブ8ポート	指定無	1000BASE-T対応, ループ検知機能, 省電力機能, RoHS指令準拠, 静音ファンス設計	1
	OAタップ 手元スイッチ付 3ピン4個口	サウザンライ株式会社製 TAP-5433N	3m 赤印	1
	USBケーブル	指定無	2m A-Bタイプ	3
	椅子(木製チェア)	指定無	グリーン購入法適合	1

【ソフトウェア・ミドルウェア】

製品名	数量
Microsoft Office Professional 2013 ライセンスアカデミック版	4
DefenseWin PRO SE【株式会社富士通システムズ・イースト製】	1
SYMC GHOST SOLUTION SUITE 2.5 新規 BASIC GOV D	5
(OP ガバメント)Windows Server Device CAL 2012	5

(2) 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス関係機器(貸借期間：平成27年7月1日～平成32年6月30日)

【ハードウェア】

項目	装置名	製品型名	装置要件	数量
【業務端末】	パソコン本体 (Note型)	富士通株式会社製 LIFEBOOK A574/K FMVA0803J	Windows® 7 Professional (64bit) SP1 (Windows 8.1 Proからのダウングレード), Core i3 -4100M(2.5GHz), DVD-ROM, 4GBメモリ, 320GB HDD, TFT 液晶 15.6inch(1,920×1,080ドット), 有線 LAN(1000Base-T/100Base-TX/10Base-T), 無線 LAN(IEEE802.11g/n 準拠)	1
	マウス	富士通株式会社製 FMCPD008	光学式, USB	1
	リカバリCD (Note型)	富士通株式会社製 FMCRDD0B0	再セットアップ用 DVD-ROM	1
【周辺機器】	A3複合機(カラーインクジェットプリンター&スキャナー)	ブラザー工業株式会社製 MFC-J6573CDW	特になし	1
	スイッチングハブ 5ポート	指定無	1000BASE-T 対応, ループ検知機能, 省電力機能, RoHS 指令準拠	1
	OAタップ 手元スイッチ付 3ピン4個口	サカイライ株式会社製 TAP-5433N	3m 対応	1

【ソフトウェア・ミドルウェア】

製品名	数量
Microsoft Office Professional 2013 ライセンスアカデミック版	1
SYMC GHOST SOLUTION SUITE 2.5 新規 BASIC GOV D	1
(OP ガバメント)Windows Server Device CAL 2012	1
ESET NOD32 アンチウイルス (Windows/Mac 対応)	1

11. 図書館システムで処理できる業務内容

今回、調達する図書館システムでは以下の業務を処理することが可能であることを前提とする。なお、前提として以下の業務を遂行するために、新たに開発等を実施することがあってはならないこととする。また、図書館システム上で各種のパラメーターを有しており、業務の実施方法についてはある程度調整可能であることを前提とする。

業務名	業務内容	備考
カウンター業務	貸出・返却	資料の貸出・返却処理を行う。
	予約	資料に対する予約管理を行う。続編等、複数冊で構成されている資料については各種の予約が実施できる。
	利用者登録	利用者登録申込書に基づき、利用者の情報を入力し利用者カードの発行を行う。
	利用者検索	利用者の氏名、電話番号等から利用者の登録内容、利用状況の確認を行う。
	レファレンス整理・対応	利用者からの問い合わせ等のレファレンスに対応できるよう各種検索を行う。また、その対応履歴を登録、以降のレファレンスへの参考にする。
	PC加工処理	ネットワーク障害時に導入している業務端末単体で貸出・返却処理を行う。障害復旧後、処理した蓄積データを反映する。
資料検索業務	業務用資料検索	所蔵資料を資料名、著者名等、様々な条件により検索し、所蔵状況、貸出状況、資料の内容等を表示する。
	利用者用資料検索	利用者用検索端末を使用し、利用者自身が所蔵状況、貸出状況、書架上の資料位置等を検索できる。
資料管理業務	資料発注	新刊図書データをもとに各館ごとの発注データを作成し、取りまとめを行う。発注自体もシステムから実施できる。
	資料登録	発注データと納品された資料の突合を行い、蔵書データを作成する。

	資料修正	蔵書データの内容に変更が発生した場合に、蔵書データの修正を行う。購入した図書データとは別に管理することが可能。
	逐次刊行物管理	雑誌等の継続して受入を行う資料(逐次刊行物)の管理を行う。欠号、通巻号数等の管理が可能。
資料整理業務	蔵書異動	所蔵館の変更、資料の書庫への異動等、資料の所在情報の変更を一括して行う。
	蔵書状態変更	蔵書、不明、除籍等、資料の状態に関わる変更を一括して行う。
	蔵書点検	資料コードの読み込みを行うことで、不明資料の検出と、蔵書データと資料現物との整合を図る。
	資料削除	除籍処理済みの資料データを管理することが可能。
	資料返却要求	返却期限の切れた利用者・資料について、抽出を行い、督促帳票の作成、通知発送・催促行為の履歴管理を行う。
目録業務	冊子目録作成	各種の抽出条件で、冊子体蔵書目録の作成を行う。
	データ抽出	蔵書データ・利用者データから任意の抽出条件を指定してデータの抽出を行う。
統計業務	年報・月報出力	蔵書状況、利用状況等の各種統計を月次、年次で管理し、出力する。
	各種統計出力	図書館経営を行う際に必要と思われる各種統計を紙媒体及びデータ形態で出力することが可能である。
インターネット経由での情報発信等業務	図書情報のお知らせ	図書館システムと連動して図書館の各種情報発信がインターネット経由で実施できる。
	利用者情報管理	予約を実施する際のパスワードの管理や、予約資料の登録、貸出資料の返却時期の確認、返却時期の延長等の利用者情報の管理などのサービスがインターネット経由で図書館システムと連携して利用できる。
	資料検索	インターネット経由で図書館システムと連携して、利用者が誰でもパソコンや携帯端末を利用することで資料の検索等のサービスを提供する。
	予約	インターネット経由で図書館システムと連携して、登録済の利用者がパソコンや携帯端末を利用することで資料の予約等のサービスを提供する。

12. 所有資料

平成 29 年度末現在の所有資料の状況は以下のとおりである。

(1) 資料状況 (平成 29 年度末現在)

(単位：冊数)

		28 年度末 冊 数	増 加			減 少	29 年度末 現在冊数
			購入・登録*	寄 贈	編入ほか	除籍・変更ほか	
かもめ	一般 図 書	139,301	3,314	33	7	527	142,128
	児 童 図 書	49,123	1,174	3	47	115	50,232
	テ ィ ー ン ズ	4,767	13	0	69	15	4,834
	自 動 車 文 庫 図 書	28,139	787	62	101	392	28,697
	分 館 図 書	700	-	-	-	-	700
	計	222,030	5,288	98	224	1,049	226,591
市 立	一般 図 書	163,850	1,166	496	3	8,492	157,023
	児 童 図 書	24,398	524	45	166	349	24,784
	洋 書	973	0	0	0	0	973
	旧 分 類 図 書	14,184	0	0	0	0	14,184
	計	203,405	1,690	541	169	8,841	196,964
	生涯学習センターけやき図書室	20,941					20,941
	生涯学習センター国府津学習館図書室	3,081					3,081
	尊徳記念館図書室	9,958					9,958
	川東タウンセンターマロニエ図書室	16,741					16,741
	城北タウンセンターいずみ図書コーナー	4,709					4,709
	橘タウンセンターこゆるぎ図書コーナー	4,609					4,609
	合 計	485,474	6,978	639	393	9,890	483,594

年度末に購入した図書を 4 月に登録することもあるため、購入・登録冊数と年度内購入冊数とは必ずしも一致しない。

市立図書館の特別集書など一部の蔵書は冊数に含まない。

今年度より、かもめ図書館の児童図書にヤングアダルト部門を含む。

生涯学習センターけやき及び国府津学習館については、所有図書のデータ化が一部のみ実施されている。

(2) 部門別資料数(平成29年度末現在)

(単位:冊数)

		0 総記	1 哲学・宗教	2 歴史・地理	3 社会科学	4 自然科学	5 工学・技術	6 産業	7 芸術
かもめ	一般図書	3,450	6,294	12,970	18,776	11,078	10,712	4,773	13,234
	児童図書	618	449	2,361	2,496	4,176	1,625	953	2,159
	ティーンズ	83	159	167	579	401	130	45	162
	自動車文庫	216	439	1,293	1,336	1,657	1,653	557	1,599
	分館図書	-	-	-	-	-	-	-	-
市立	一般図書	6,190	7,243	16,351	20,864	8,911	8,273	5,059	11,365
	児童図書	430	301	1,241	1,431	1,661	911	498	1,334
	洋書	-	-	-	-	-	-	-	-
	旧分類図書	-	-	-	-	-	-	-	-

		8 語学	9 文学	郷土資料	紙芝居	絵本	参考資料	その他	合計
かもめ	一般図書	2,289	47,767	3,346	-	-	6,052	1,387	142,128
	児童図書	736	14,027	150	1,938	17,361	754	429	50,232
	ティーンズ	97	2,935	-	-	-	-	76	4,834
	自動車文庫	312	13,407	27	-	6,181	-	20	28,697
	分館図書	-	-	-	-	-	-	700	700
市立	一般図書	2,153	51,176	15,335	-	-	3,614	489	157,023
	児童図書	299	6,576	427	716	8,035	491	433	24,784
	洋書	-	-	-	-	-	-	973	973
	旧分類図書	-	-	-	-	-	-	14,184	14,184

市立図書館の参考資料は、0～9門の資料に含まれる。

かもめ図書館の児童図書にヤングアダルト部門を含む。

(3) 視聴覚資料・機材(平成29年度末現在)

資料名	点数
16ミリ映画フィルム	378
ビデオテープ	3,568
DVD	854
レーザーディスク	281
コンパクトディスク	9,490
カセットブック	662
レコード	4,030
スライド	1,816
合計	21,079

13. 利用状況

平成29年度末現在の利用状況は以下のとおりである。

(1) 図書館業務利用状況(平成29年度)

		新規登録者数(人)	貸出者数(人)	貸出冊数(冊)	予約業務(冊)	参考業務(件)	複写業務(枚)
かもめ	一般	974	83,795	277,957	69,923	1,951	5,220
	児童	507	12,256	63,025			
	計	1,481	96,051	340,982			
市立	一般	285	16,773	47,880	3,764	928	12,185
	児童	61	1,989	8,750			
	計	346	18,762	56,630			
生涯学習センターけやき図書室		75	9,148	24,416			
生涯学習センター国府津学習館図書室		10	2,138	5,106			
尊徳記念館図書室		86	7,828	27,339			
川東タウンセンターまろこ図書室		196	13,748	37,168			
城北タウンセンターいずみ図書コーナー		81	6,446	15,310			
橋タウンセンターこゆるぎ図書コーナー		69	3,007	7,711			
合計		2,346	157,128	514,662	73,687	2,879	17,405

「貸出冊数」はA Vの貸出件数も含む

(2) 自動車文庫利用状況(平成29年度)

	分館	社会教育施設ほか	自治会・家庭文庫	放課後児童ががほか	合計
配本団体数	4	3	3	25	35
配本冊数(冊)	5,830	5,990	820	4,500	17,140
利用人数(人)	524	-	-	-	524
利用冊数(冊)	1,194	-	-	-	1,194

自動車文庫は現地での所蔵図書の貸出・返却業務は実施していない。
分館は30年度をもって閉館。

(3) 視聴覚ライブラリー利用状況(平成29年度)

種別 利用団体	団体貸出(16ミリ関係)(点)			個人貸出(点)					視聴 ブー ス 利用 件数
	16ミリ 映画 フィルム	16ミリ 映写機	その他 の機材	ビデオ テープ	カセット ブック	レコード	CD	DVD	
社会教育団体	12	3	3	200	66	-	13,791	173	5,660
学校教育団体	4	1	-						
事業所等	-	-	-						
官公庁	4	1	-						
その他	-	3	-						
計	20	8	3						

14. 各施設の運営状況

(1) 小田原市立かもめ図書館

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後07時00分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後05時00分
 【定期休館日】 毎月第4月曜日(祝日にあたるときは、その翌日以降の最初の平日)、年末年始(12月28日～1月3日)、特別整理期間(5,6月中に7日間程度)

(2) 小田原市立図書館(星崎記念館)

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後05時00分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後07時00分
 金曜日(平日のみ) : 午前09時00分～午後07時00分
 【定期休館日】 毎月第4月曜日(祝日にあたるときは、その翌日以降の最初の平日)、年末年始(12月28日～1月3日)、特別整理期間(5,6月中に7日間程度)

(3) 生涯学習センター本館図書室(けやき)

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後05時00分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後05時00分
 【定期休館日】 毎月第4月曜日、年末年始(12月28日～1月3日)

(4) 生涯学習センター国府津学習館図書室

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後05時00分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後05時00分
 【定期休館日】 毎月第4月曜日、年末年始(12月28日～1月3日)

(5) 尊徳記念館図書室

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後05時00分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後05時00分
 【定期休館日】 毎月第4月曜日(祝日にあたるときは、その翌日以降の最初の平日)、年末年始(12月28日～1月3日)

(6) 川東タウンセンターマロニエ図書室

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後05時00分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後05時00分
 【定期休館日】 月曜日・国民の祝日の翌日・年末年始(12月28日～1月3日)、特別整理期間(5,6月中に7日間程度)

(7) 城北タウンセンターいずみ図書コーナー

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後09時30分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後09時30分
 【定期休館日】 月曜日・国民の祝日の翌日・年末年始(12月28日～1月3日)

(8) 橘タウンセンターこゆるぎ図書コーナー

【開館時間】 平日 : 午前09時00分～午後09時30分
 土日、祝日 : 午前09時00分～午後09時30分
 【定期休館日】 月曜日・国民の祝日の翌日・年末年始(12月28日～1月3日)

15. 利用者カード及び利用者コード

現在、使用している図書利用者カードは任意の 9 桁のコード及びバーコードが記載されており、番号体系は施設ごとに以下のとおりとなっている。コード体系は NW-7 方式 9 桁 チェックデジットはモジュラス 10 分割補数方式を採用しており、次期図書館システムでも現状の利用者カード及び利用者コードを継続して利用できるようにする。

施設名	コード体系
小田原市立かもめ図書館	07000001X ~ (07099999X)
小田原市立図書館	
生涯学習センターけやき図書室	07400001X ~ (07499999X)
生涯学習センター分館国府津学習館図書室	07600001X ~ (07699999X)
尊徳記念館図書室	07500001X ~ (07599999X)
川東のセンターマロニエ図書室	07100001X ~ (07199999X)
城北のセンターいずみ図書コーナー	07200001X ~ (07299999X)
橋のセンターこゆるぎ図書コーナー	07300001X ~ (07399999X)

16. 書籍への請求記号・装備内容

(1) 請求記号

請求記号は以下のとおり設定してあることとする。

ア) 一般書

かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の日本の小説(913.6)、随筆(914.6)、かもめ図書館の日本の日記、紀行(915.6)、ルポルタージュ(916)及び各文学の小説(923、933、943、953、963、973、983)、自動車文庫日本の小説(913)、随筆(914)

a) かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の分類記号は日本十進分類法新訂 10 版に基づく 4 桁。第 4 次区分が 0 になる場合は 3 桁。自動車文庫の分類記号は日本十進分類法新訂 10 版に基づく 3 桁。

b) 図書記号は、著者名(編者を含む)の頭文字 3 字(カタカナ)。なお、濁音、半濁音はそのまま 1 字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。

c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。

d) 参考書(図書館で参考書として発注したもの)については、別置記号(R)を使用。

e) 以下の文庫については次の別置記号を使用する。ただし、装備には使用しない。

[星崎記念館]	[かもめ図書館]	[マロニエ図書室]	[自動車文庫]
岩波文庫 イ	すべての文庫 B	すべての文庫 B	すべての文庫 B
新潮文庫 シ			
東洋文庫 ト			
上記以外の文庫 コ			

f) かもめ図書館の新書については別置記号(S)を使用。

かもめ図書館の伝記(289.1、289.2、289.3)、日本文学史(910.2)

a) 分類記号は日本十進分類法新訂 10 版に基づく 4 桁。

b) 図書記号は、被伝者名の頭文字 3 字(カタカナ)とする。なお、濁音、半濁音はそのまま 1 字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。

c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。

かもめ図書館、市立図書館の医学の一部(491~498)と和歌・短歌(911.1)

分類記号は日本十進分類法新訂 10 版に基づく 5 桁。第 5 次区分が 0 になる場合は、4 桁。ただし、文庫、新書は従来のとおり 4 桁とする。

上記以外の図書

a) かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の分類記号は日本十進分類法新訂 10 版に基づく 4 桁。第 4 次区分が 0 になる場合は 3 桁。自動車文庫の分類記号は日本十進分類法新訂 10 版に基づく 3 桁。

- b) 図書記号は、被伝者のみ使用し、頭文字3字(カタカナ)。なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。ただし、装備には使用しない。
- c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。
- d) 参考書(図書館で参考書として発注したもの)については、別置記号(R)を使用。
- e) 以下の文庫については次の別置記号を使用する。ただし、装備には使用しない。

[星崎記念館]	[かもめ図書館]	[マロニエ図書室]	[自動車文庫]
岩波文庫 イ	すべての文庫 B	すべての文庫 B	すべての文庫 B
新潮文庫 シ			
東洋文庫 ト			
上記以外の文庫 コ			

- f) かもめ図書館の新書については別置記号(S)を使用。

イ) 児童書

かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の0類から8類までの図書及び自動車文庫の日本の小説(913)を除く9類

- a) 分類記号は日本十進分類法新訂10版に基づく3桁。
- b) 図書記号は、被伝者のみ使用し、頭文字3字(カタカナ)とする。なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。ただし、装備には使用しない。
- c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。
- d) 参考書(図書館で参考書として発注したもの)については、別置記号(R)を使用。

かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の9類の図書及び自動車文庫の日本の小説(913)

- a) 分類記号は日本十進分類法新訂10版に基づく3桁。
- b) 図書記号は、著者名(編者を含む)の頭文字3字(カタカナ)とする。なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。
- c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。かわりに、次の利用対象区分を付与。

・ 幼年向き	アカ
・ 小学校1～2学年向き	アカ
・ 小学校3～4学年向き	ミドリ
・ 小学校5～6学年向き	アオ
・ 小学生全般	ミドリ
・ 中学生向き	アオ

- d) 参考書(図書館で参考書として発注したもの)については、別置記号(R)を使用。

絵本

- a) 分類記号はEとする。ただし、装備には使用しない。
- b) 図書記号は、書名の50音の頭文字1字(カタカナ)。なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。
- c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。

紙芝居

- a) 分類記号はC。ただし、装備には使用しない。
- b) 図書記号は、書名の50音の頭文字1字(カタカナ)。なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。ただし、装備には使用しない。
- c) 巻次、年次、複本等の記号は使用しない。

(2) 装備内容

装備内容は以下のとおり設定してあることとする。

ア) 背ラベル

一般書

- a) かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の日本の小説(913.6)、随筆(914.6)、かもめ図書館の伝記(289.1、289.2、289.3)、日本文学史(910.2)、日本の日記、紀行(915.6)、ルポルタージュ(916)及び各文学の小説(923、933、943、953、963、973、983)、英米文学の小説(933)、自動車文庫の日本の小説(913)、随筆(914)

濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。

- b) 上記以外の図書

分類記号を記入した細枠1段ラベル(ライトグリーン・館名表示なし)を、地から5mm空けた箇所に貼る。薄型本は最初の1字が見えるように貼る。

児童書

- a) かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の0類から8類の図書及び自動車文庫の日本の小説(913)を除く9類

分類記号を記入した細枠1段ラベル(オレンジ・館名表示なし)を、地から5mm空けた箇所に貼る。薄型本は最初の1字が見えるように貼る。

- b) かもめ図書館、市立図書館、マロニエ図書室の9類の図書及び自動車文庫の日本の小説(913)

1段目に分類記号、2段目に図書記号を記入した細枠2段ラベル(オレンジ・館名表示なし)を、地から5mm空けた箇所に貼る。薄型本は図書記号が背の中心になるように貼る。

なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。

- c) 絵本

図書記号を記入した細枠1段ラベル(オレンジ・館名表示なし)を、地から5mm空けた箇所に貼る。

なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。

- d) 紙芝居

図書記号を記入した細枠1段ラベル(オレンジ・館名表示なし)を、地から5mm空けた箇所に貼る。

なお、濁音、半濁音はそのまま1字とし、「ヴ」行は「バ」行に変更。

イ) バーコードラベル

バーコードラベルの館名及び地色は以下のとおりとする。

小田原市立かもめ図書館	ブルーに館名白抜き
小田原市立図書館(星崎記念館)	グリーンに館名白抜き
自動車文庫	レッドに館名白抜き
生涯学習センターけやき図書室	白地にライトグリーン文字
生涯学習センター分館国府津学習館図書室	白地に紫色文字
尊徳記念館図書室	白地にグリーン文字
川東のセンターマロニエ図書室	} オレンジに館名白抜き
城北のセンターいずみ図書コーナー	
橘のセンターこゆるぎ図書コーナー	

桁数は9桁(内、1桁はチェックディジット)とし、以下のとおり使用する。

小田原市立かもめ図書館	00000001X~(00999999X)
小田原市立図書館(星崎記念館)	01000001X~(01999999X)
自動車文庫	02000001X~(02999999X)
視聴覚資料	90000001X~(90999999X)
生涯学習センターけやき図書室	30000001X~(30999999X)

生涯学習センター分館国府津学習館図書室	32000001X ~ (32999999X)
尊徳記念館図書室	31000001X ~ (31999999X)
川東のセンターフロア図書室	03000001X ~ (03999999X)
城北のセンターいずみ図書コーナー	04000001X ~ (04999999X)
橘のセンターこゆるぎ図書コーナー	05000001X ~ (05999999X)

チェックディジットの算式はモジュラス 10 分割補数方式、サイズは 45mm (横) × 25mm (縦)。

17. 操作研修・ヘルプデスクの設置

次期図書館システムの稼働前に、業務を実施する職員に対し円滑に業務が遂行できるように、受注者側でシステムの操作研修を実施するとともに、マニュアル(紙)の作成・配布及びオンラインマニュアルをシステム稼働時にシームレスで閲覧できるように環境を整えること。また、操作上のヘルプデスクを適宜・一定期間開設することとし、電話・電子メール等で操作上の問題点やアドバイス、パラメーターの設定変更法やそれに伴う影響の指摘等、システムを活用し業務を円滑に遂行する上で必要と思われる全ての内容に対して、一般的に考えられる期間内に速やかに対応できるような態勢を整えることとする。

18. 機器の返還

契約期間完了後の機器返還の際にかかる費用について、受注者はリース会社と協議して負担することとする。また、機器返還の際には、図書館システム内の個人情報等を、受注者とリース会社で協議し、その責任において完全な形で消去し撤去するものとし、そのために係る費用についても受注者はリース会社と協議して負担することとする。

19. 問い合わせ先

データ移行等、現行システムと調整が必要となる案件についての問い合わせ先は次のとおりとする。

連絡先：株式会社 ツー・ワン

営業部 流通・公共グループ 担当 鈴木 和弘

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町 2-7-25 5F

TEL 0465-22-2110・FAX 0465-22-2120

e-mail:kaz-suzuki@jp.fujitsu.com

20. 機器の設置等について

- (1) 機器の搬入・据付・設定・調整を行うこと。据付に際しては機器の固定及び配線も行うこと。
- (2) 搬入・据付・設定・調整時は建築物、壁、窓、ドア、床等に損傷を与えないこと。また作業完了後は清掃し、製品の梱包材等は受注者の責任において持ち帰り、処分すること。
- (3) 作業の日程・場所については、本市と協議を行い、その指示に従うとともに、受注者が必ず立ち会うこと。
- (4) 導入に要する諸費用は本提案に含めることとする。
- (5) IC 機器については設置環境に合わせて機器の電波強度、感度の調整を適切に行い、判断の基準となる助言を行うこと。

21. 協議事項

本仕様書に定めのない事項及び疑義を生じた事項については、選定終了後に両者協議のうえ円滑に解決を図るものとする。

以上

ＩＣ機器要件仕様書

1. ＩＣ機器共通仕様

- (1) 調達物品の全てについて、指定設置場所へ設置・配線し、機能を満たし、動作確認まで検証・保証するための構成及び実現方法について、具体的に提案すること。
- (2) 通信規格は、ＩＳＯ／ＩＥＣ 18000-63／ＥＰＣ Gen2に準拠していること。
- (3) 通信周波数は、ＵＨＦ帯（日本国内ＵＨＦ帯ＲＦＩＤ割当周波数920MHz）であること。
- (4) 別途調達する図書館システムの業務端末と連携し、貸出・返却の処理ができること。
- (5) 機器は一体的に連動した動作を保証するものであること。
- (6) 電波出力は1W まで出すことのできる、構内無線局タイプの機器であること。

2. カウンター用機器仕様

- (1) 最大交信距離は30～40cm程度の範囲で調整可能であること。
- (2) 装備済みのＵＨＦ帯ＩＣタグ（以下、「ＩＣタグ」という）が動作すること。また、ＩＣタグの特性以外の原因による感知漏れがないこと。
- (3) 既設ＩＣタグとの動作保証のため、動作確認証明書または納入実績を示すこと。
- (4) ＩＣタグ内に格納された資料ＩＤをもとに運用すること。
- (5) 図書館システムの処理と同様の処理をＩＣタグに行うこと。
- (6) 複数のＩＣタグの位置が重なる状態、重ならない状態のいずれの場合でもアンテナ上30cm程度積み重ねた複数の資料のＩＣタグ内の情報を安定して読み取ることができ、貸出・返却処理が正常に行えること。
- (7) 上記において、各資料が混在する場合も同様とする。この場合、図書資料は10冊以上を含むものとし、検知率は97%以上とする。
- (8) アンテナを有する筐体は荷重20kgまで耐えられること。
- (9) ケーブルはスパイラルチューブ等で覆いケーブルの保護及び利用者の安全に配慮すること。

3. 自動貸出機仕様

- (1) 装置はアンテナ、読み取り機器、表示画面、利用者コード読み取り装置、レシートプリンター、制御パソコン等必要な機能を備えている一体型の機器であること。
- (2) 表示画面はカラーであり、利用者がタッチパネル方式によって操作できること。
- (3) 図書館システムと連動し、直接サーバーに接続できること。
- (4) 最大交信距離は30～40cm程度の範囲で調整可能であること。
- (5) 装備済みのＵＨＦ帯ＩＣタグが動作すること。また、ＩＣタグの特性以外の原因による感知漏れがないこと。
- (6) 既設ＩＣタグとの動作保証のため、動作確認証明書または納入実績を示すこと。
- (7) ＩＣタグ内に格納された資料ＩＤをもとに運用すること。
- (8) 図書館システムの処理と同様の処理をＩＣタグに行うこと。
- (9) 複数のＩＣタグの位置が重なる状態、重ならない状態のいずれの場合でもアンテナ上30cm程度積み重ねた複数の資料のＩＣタグ内の情報を安定して読み取ることができ、貸出処理が正常に行えること。
- (10) 上記において、各資料が混在する場合も同様とする。この場合、図書資料は10冊以上を含むものとし、検知率は97%以上とする。
- (11) ＩＣ機器同士の電波の干渉を防ぐため、電波遮蔽版を備えるなどの対策を行うこと。
- (12) 装置を制御するパソコンは図書館システムと同じネットワーク回線を使用し、図書館システムと接続すること。
- (13) 制御パソコンは環境復元が可能であること。
- (14) 利用者認証はバーコードにより読み取り後、図書館システムと連携し、利用者認証を行うこと。
- (15) 複数資料を貸出・貸出延長ができ、システムのデータとＩＣタグの書き換えを同時に処理すること。また、処理対象の図書ＩＤ及び書名を画面上に表示すること。
- (16) 貸出・貸出延長時に貸出情報を書き込んだレシートを出力すること。レシートの記述内容は修正ができること。
- (17) エラー発生時にはエラーメッセージを表示すること。エラー発生時のメッセージや動作は事前に調整すること。
- (18) 表示言語は利用者が日本語と英語から選択できること。
- (19) アンテナを有する筐体は荷重30kgまで耐えられること。
- (20) ケーブルはスパイラルチューブ等で覆いケーブルの保護及び利用者の安全に配慮すること。
- (21) 制御パソコンは最新のＯＳを使用し、ウィルス対策やセキュリティに配慮すること。

4. 自動返却機仕様

- (1) ICタグ読み取り装置、制御パソコン等必要な機能を備えている一体型の機器であること。
- (2) 利用者が資料を返却した際、ICタグに仮返却の処理を行うことで、貸出を可能とすること。
- (3) 図書館システムと連動し、直接サーバーに接続できること。
- (4) 最大交信距離は30～40cm程度の範囲で調整可能であること。
- (5) 装備済みのUHF帯ICタグが動作すること。また、ICタグの特性以外の原因による感知漏れがないこと。
- (6) 既設ICタグとの動作保証のため、動作確認証明書または納入実績を示すこと。
- (7) ICタグ内に格納された資料IDをもとに運用すること。
- (8) 図書館システムの処理と同様の処理をICタグに行うこと。
- (9) 複数の資料のICタグ内の情報を安定して読み取ることができ、返却処理が正常に行えること。また、検知率は97%以上とする。
- (10) IC機器同士の電波の干渉を防ぐため、電波遮蔽版を備えるなどの対策を行うこと。
- (11) 装置を制御するパソコンは図書館システムと同じネットワーク回線を使用し、図書館システムと接続すること。
- (12) 制御パソコンは環境復元が可能であること。
- (13) システムのデータとICタグの書き換えを同時に処理すること。
- (14) 返却資料や機器を有する筐体は長期の使用に耐えうるものとする。
- (15) ケーブルはスパイラルチューブ等で覆いケーブルの保護及び利用者の安全に配慮すること。
- (16) 制御パソコンは最新のOSを使用し、ウィルス対策やセキュリティに配慮すること。

5. セキュリティゲート仕様

- (1) 装置は2枚で1通路を形成する感知パネルと管理パソコンにより構成されること。
- (2) 感知パネル2枚で、芯々1～2m程度の通路幅を確保し、感知できること。
- (3) 装備済みのUHF帯ICタグが動作すること。また、ICタグの特性以外の原因による感知漏れがないこと。
- (4) 既設ICタグとの動作保証のため、動作確認証明書または納入実績を示すこと。
- (5) 貸出手続きが完了していない資料が感知パネル間の通過を感知した場合、音と光で警告を発すること。警告の音量及び時間を調整すること。
- (6) 感知パネル間のどの位置を、どのような状態で通過した場合にも、貸出処理を行っていない資料が検知できることとし、検知率は97%以上とする。
- (7) 感知パネルを通過したICタグの情報は管理パソコンで認識し、リアルタイムに表示するとともに、通過対象資料の資料コード及び書名を管理パソコンに表示し、そのデータを記録すること。
- (8) 感知パネル間を通過した人数をカウントし、管理パソコンに表示するとともにそのデータを記録すること。
- (9) 感知力の強弱を調整するため、ICタグが静止しているか、移動しているかを判別し、警告するかしないか調整できる機能を持つこと。また、ICタグが近くに存在するか、遠方に存在するかを判別し、警告するかしないかを調整できる機能を持つこと。通過センサーまたはそれと同等の機能があること。
- (10) 地震等により転倒しないように指定する場所に固定すること。
- (11) ケーブル類はモール等を用い、利用者の目につきにくいようにし、ケーブルの保護及び利用者の安全に配慮すること。ゲート周辺には感知パネル以外の物品を配備しないこと。
- (12) ゲート形状は設置場所により価格変更なく変更可能であること。
- (13) 制御パソコンは最新のOSを使用し、ウィルス対策やセキュリティに配慮すること。

6. エンコード用機器

- (1) 装置はアンテナ、読み取り機器、制御パソコン等必要な機能を備えていること。
- (2) 制御パソコンは図書館システムと連動し、直接サーバーに接続できること。
- (3) エンコード時は1回の作業で1枚のICタグに書込み・修正をすることができ、検知率は97%以上とする。
- (4) 装備済みのUHF帯ICタグが動作すること。また、ICタグの特性以外の原因による感知漏れがないこと。
- (5) 除籍等、資料を廃棄する際に、ICタグを使用不可に出来るようにすること。
- (6) 既設ICタグとの動作保証のため、動作確認証明書または納入実績を示すこと。
- (7) IC機器同士の電波の干渉を防ぐため、電波遮蔽版を備えるなどの対策を行うこと。
- (8) 装置を制御するパソコンは図書館システムと同じネットワーク回線を使用し、図書館システムと接続すること。
- (9) 制御パソコンは環境復元が可能であること。
- (10) アンテナを有する筐体は荷重20kgまで耐えられること。
- (11) ケーブルはスパイラルチューブ等で覆いケーブルの保護及び利用者の安全に配慮すること。
- (12) 制御パソコンは最新のOSを使用し、ウィルス対策やセキュリティに配慮すること。

7. ハンディリーダー（蔵書点検用機器）

- (1) 装置はアンテナ、読み取り機器等が内蔵されており、ハンディタイプであること。
- (2) ICタグの資料情報を読み取り、蔵書点検、資料探索を行うことができること。
- (3) 1台で8時間以上連続して使用可能であること。バッテリー交換等ができること。
- (4) 図書館システムの業務端末にUSB接続が可能であること。
- (5) 装備済みのUHF帯ICタグが動作すること。また、ICタグの特性以外の原因による感知漏れがないこと。
- (6) 既設ICタグとの動作保証のため、動作確認証明書または納入実績を示すこと。
- (7) ICタグは棚から書籍を移動させることなく読み取り、ハンディリーダーも棚から20cm程度離れた場所からの読み取りが可能であること。
- (8) 図書については、1段に30～50冊配架されているものとする。この場合、1操作で、書架に配架されている資料全てのICタグ内の情報の読み取りが安定して行うことができること（読み取り率97％）。
- (9) 読み取ったデータは図書館システム側で取り込めるテキストファイル形式で出力可能であること。
- (10) 耐環境性はIP54以上であること。

8. ソフトウェア

- (1) ICタグ関連機器を動作させるソフトウェア等を調達し、インストール、環境設定を行うものとする。また、各ソフトウェアが要件どおりに動作するか検証すること。
- (2) 利用者向けの端末については、復元ソフトや操作制限ソフトを実装し、不用意な操作に対する対策をすること。

9. 電波法に係る申請手続き等

- (1) 調達する機器を使用する上で必要となる総務省への各種申請手続きを代行すること。なお、契約期間内に必要となる電波利用料及び各種申請手数料は本契約に含めるものとする。
- (2) 総務省へ納める各種申請手続きの費用を提示すること。提示にあたっては、各種申請手数料、調達する機器に対し納付する費用がわかるように明記し、年度単位で示すこと。